

## 平成22年度第2回理事会議事録

日時:10月23日(土)13:30~

場所:フレンテみえ会議室

参加者:加藤・日沖・山分・一見

鈴木・浜地・神内

杉山・宮木・足立・浅井

### 報告事項

#### I 評議員会内容報告 支部長報告

1・平成23年度日本助産師会通常総会・第67回日本助産師学会は、平成23年5月26日~5月28日に開催されます。

(1)担当県【福井】より計画概要の報告事項

①メインテーマ「今こそ発揮助産師のそこ力」~ふくいde AOSSA~

②ポスターセッション:各ブロック地区理事に連絡し1県ごとに出してもらう。

東海北陸地区はどこが担当になるかは未定です。

③サポーターについて:東海北陸地区の各県5人の支部長を通して名簿提出のこと。内1名は前泊(5月25日)してもらう。予算は計上済み。三重県は5名選出済み。

④役割については次回委員会10月31日午後1:30~開催予定で三重県からは別所氏が出席する。

⑤一般演題予定:三重(2)岐阜(1)富山(1)愛知(本日提出予定)石川(FAX送信予定)

⑥今後、日程、時間、役割、について資料作成予定人的協力のお願いがあった。

⑦会長表彰について40~50名を予定している。三重県は井岡さんに資格の有無確認する。

2. 地区運営について

(1)新・地区理事選出:愛知県の岩谷勝子氏にお願いした。

(2)各名誉会員選出:各県より選出後地区から1人選出し本部に報告。該当者は10月31日の委員会に選出し提出すること。三重県は平田しげさんに資格の有無を確認する。

(3)その他は各支部から本部へ提出する(会長表彰・高齢者表彰)三重県の高齢者該当者無。

3. 理事会報告

(1)会員数8502名(9月1日現在)めざせ1万人会員数は】増えてきている。

(2)平成22年度日本通常総会・第66回日本助産師学会報告

①総会参加者:471名 学会参加者:474名

②新公益法人定款:11月9日(公)日本助産師会館で公開討議、その後各県に通達  
三重県は先日意見の有無確認済みである。

(3)日本助産師会出版関係:6月より株式会社となった

(4)ホメオパシーに関する対応:東洋医学・代替え療法に関する日本助産師会の見解に基づく。  
助産所部会報告参考

(5)出産一時金などの医療機関への直接支払制度に関する対応:早く出せるよう働きかけを行っている。  
別紙

(6)災害対策:研修開催9月4日実施(石川県)

各県のみではなく地区を越えてやっていく。研修会の共有の必要性。

#### 4. その他

(1) 平成23年度東海北陸地区研修（石川県）

テーマ：「助産師は女性のトータルサポーター」

(2) 各部会は部会長のみではなく、研修参加者で希望者全員が交流できるようにしていく。

### II・助産所における妊婦一般健康診査公費負担の増額に関する要望書の提出

伊勢市と県知事に提出（宮木さんが中心となり活動されました）

→県健康福祉部こども局長からの回答：助産所における健診単価の増額は厳しいものと思われませんが、本要望書の内容を市町に伝え、助産師の妊婦への細やかなアドバイス等の重要性を踏まえ、平成23年度の検査項目等を調整する会議において検討していただくこととしました・・・・・・・・・・。

### III 平成22年度助産師養成確保に関する懇話会及び医療審議会周産期医療部会議に出席

助産師の卒後教育プログラムについて杉浦絹子さんの協力で助産師会の21年度研修実施表と22年度研修計画表の提出をしました。その中で助産師会は内容の濃い研修をしている事、しかし、予算に苦しんでいる現状を訴え県より研修にかんする補助金のお願いをしました。

三重大の佐川教授が助産師教育と新人医師教育に力を大学でも入れていきたい。そのための補助金もおりており、研修を充実させていくので助産師会も一緒に研修参加してもよいとの意見をもらった。今後杉浦教育委員長の協力のもと研修内容を充実していく。

### IV みえ看護フェスタ2011

(1) 実行委員（別所尚美 宇佐美和代 平木里枝 西城小百合）代表別所さん

(2) 県より国際助産師の日に対して補助金30万円が出るが、看護協会からその補助金の扱いに関して支部長に助産師会の意見を聞かれた。支部長は以下のように回答した。

「看護協会に全額を受け取って頂き必要経費（交通費・昼食代など）はそこから出してもらおう。」

その回答に関して理事会で承認された。

(3) 準備計画は看護協会の助産師職能委員といっしょに行う。

国際助産師の日のイベントとして1ブースを担当する。

詳しい内容は順次報告する。

### V 各委員会からの報告

助産所部会

保健指導部会

勤務部会

教育委員

災害対策委員会

安全対策委員会

## VI・その他

### (1) 新年会（臨時総会も開催予定）

日時:平成23年1月16日（日曜日）10:00～

10時～臨時総会 法人化途中報告

11時～新年会

場所:鈴鹿サーキット

会費:7000円?

白子駅から送迎バスが出ます。

### (2) 研修会お誘い

資料あり

## 協議・検討事項

### 1 法人化準備委員会より経過報告

法人化準備委員会議事録参照

### 2 専門部会委員推薦について

助産所部会委員:( ) 井岡さんに引き続きして頂けないか確認

保健指導部会委員:( ) 三重県以外で

勤務助産師部会委員:( ) 三重県以外で

10月31日までに地区理事に報告

### 3 23年度通常総会準備にかんする応援態勢

三重から5名（太田鈴子 別所尚美 井岡智子 神内知子 足立祐子）

第1回打ち合わせ 10月31日 10:30～

出席者（ 別所尚美 ）

### 4 災害協定 四日市市と締結（8月31日）しましたが3月末までの期限となっています。改善箇所がなければ自動更新となります。協定を結ぶとき賛否両論がありました。4月にむけての内容検討お願いいたします。

要請があった時は可能な限りの文言をいれる。基本的に分娩介助はしない。状況によっては分娩介助をしなければならないことがあるのなら、障害保険が下りるようにしてもらう。

5 助産師責任保険に関する問題提起

使用人契約についての見解を明確にするなど、各助産所は保険契約内容を再確認するべきである。

6 ホームページ作成に関して

杉山先生を通して杉浦先生をお願いする。

ホームページを通じて各会員に情報を提供できるようになればよい。

7 連絡（伝達）事項が十分に会員に行き届かない分会に関して今後の解決策を考えて下さい

8 その他 組織図を別紙の通り役員会の下に各分会、教育委員会、その他の委員会とし、教育委員会の下に各部会を置き、理事会には教育委員長に出席してもらってはどうかとの案があります。この件に関しては臨時総会で会員の皆様に御提案してはとの話になっています。